

5 令和3年度主要な事業（一般会計）

（1）新規事業

【市制施行30周年記念】タイムカプセル開封等記念事業	1,529千円
【市制施行30周年記念】市勢要覧発行事業	537千円
公共施設等総合管理計画改訂事業	1,595千円
収納事務電子処理化事業	1,433千円
学童保育室建設事業（杉下小学校区）	5,005千円
学童保育室建設事業（栄小学校区）※1	42,854千円
子どもの貧困対策活動支援事業※1	440千円
多子世帯応援事業	5,470千円
新型コロナウイルス感染症対策緊急特別融資事業※1	46,070千円
市内進出事業者等支援事業	4,045千円
【市制施行30周年記念】ふるさと応援大使連携事業	679千円
世界測地系基準点整備事業	12,738千円
都市計画道路等見直し事業	7,427千円
藤金土地地区画整理事業事業化促進事業	317千円
藤金地区地区計画住環境整備事業	7,152千円
一本松地区公園整備事業	8,784千円
【市制施行30周年記念】モニュメント時計塔設置事業	3,500千円
つるがしま未来の森づくり事業	4,910千円
国土強靱化推進事業	5,049千円
情報教育環境活用支援事業※1	20,467千円
小学校空調更新事業※1	4,905千円
【市制施行30周年記念】未来の〇〇発掘事業	215千円

(2) 拡充事業

行政システム活用推進事業	231,038千円
庁舎給排水設備更新事業	65,088千円
広域連携サービス推進事業	473千円
戸籍・住民基本台帳管理運営事業	64,195千円
住民異動等窓口業務委託事業	36,234千円
若葉駅前出張所運営事業	20,322千円
福祉政策事務費	2,544千円
生活困窮者等自立支援事業	58,958千円
手当・医療費助成業務等委託事業	32,849千円
ファミリー・サポート・センター運営事業	2,736千円
放課後児童対策事業	183,449千円
妊娠・出産・育児支援事業	50,656千円
乳幼児健康診査事業	8,649千円
保健センター運営事業	27,514千円
農業委員会運営事業	13,232千円
農地維持保全事業	748千円
都市計画推進事業	2,480千円
公園管理事業	137,123千円
みどりの保全事業	5,219千円
災害対策事業	13,465千円
教職員及び児童健康管理事業	20,523千円
小学校体育館LED照明導入事業	65,820千円
小学校情報教育推進事業	40,333千円
小学校教育支援体制整備事業	11,647千円
教職員及び生徒健康管理事業	13,060千円
中学校教育振興事業	18,459千円
中学校情報教育推進事業	25,516千円
中学校教育支援体制整備事業	7,272千円
部活動支援事業	7,344千円
図書館運営事業	223,465千円

(3) 終了事業

	前年度当初予算額
庁舎エレベーター更新事業	66,025千円
女性センター施設改修事業	2,305千円
大橋市民センター排水設備復旧事業	22,227千円
西市民センター空調更新事業	114,594千円
障害者支援計画策定事業	1,048千円
子ども食堂運営支援事業	500千円
学童保育室建設事業（藤小学校区）	51,326千円
小規模保育整備事業	18,333千円
児童館トイレ改修事業	4,136千円
地域経済応援事業	2,750千円
一本松地区地籍調査事業	6,588千円
一本松地区地区計画住環境整備事業	63,324千円
藤金地区都市計画変更事業	2,079千円
太田ヶ谷緑地保全事業	58,321千円
防災行政無線デジタル化推進事業	85,830千円
中学校トイレ改修事業	181,806千円
中学校体育館LED照明導入事業	33,785千円

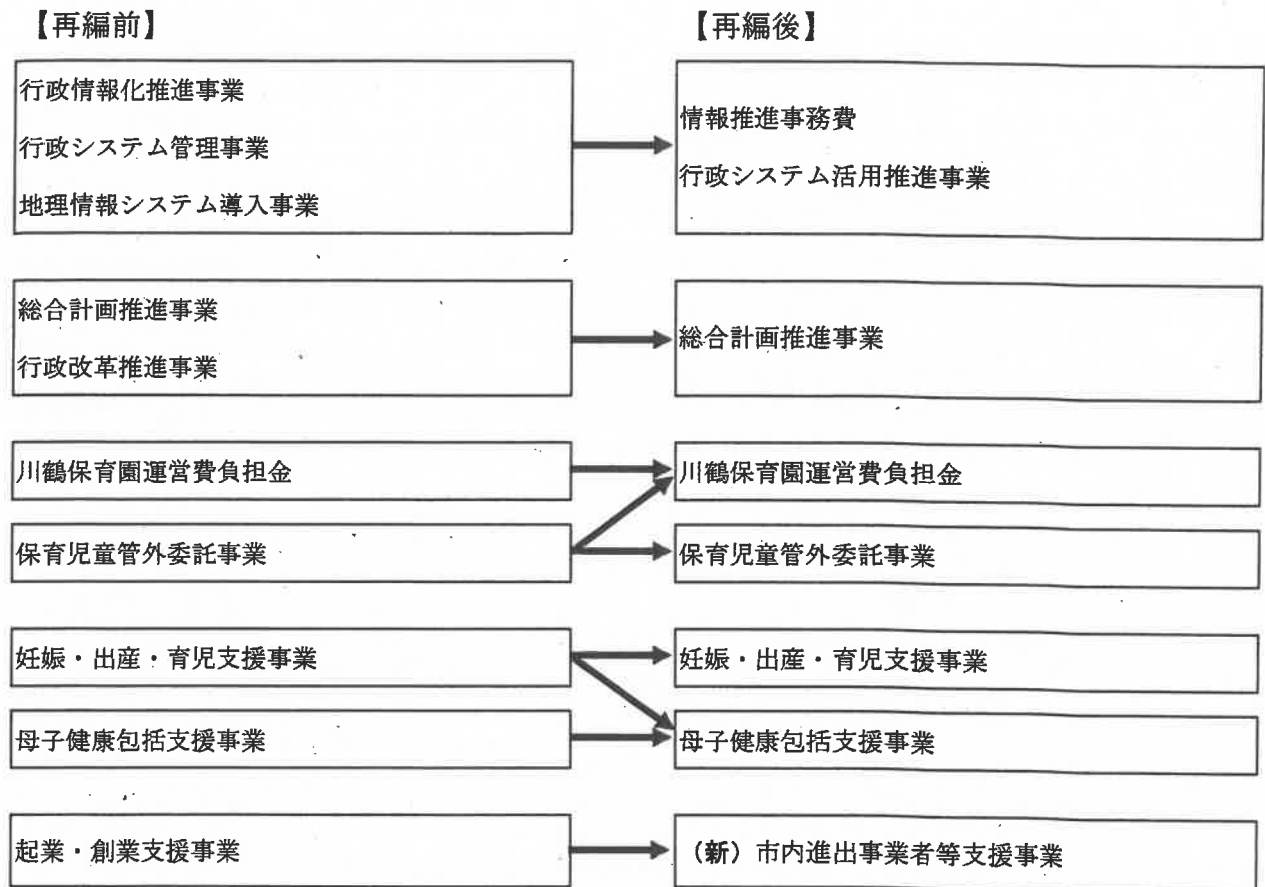
(4) 休止事業

	前年度当初予算額
借地対策（土地開発基金財産取得）事業	100,000千円
鶴ヶ島駅周辺地区拠点整備構想策定事業	11,308千円
社会教育活動支援事業	60千円
文化活動支援事業	180千円

※1 令和2年度補正予算において新規事業として計上した事業。

※ 選挙及び国勢調査等、特定の年度に実施される事業については除外しています。

(5) 予算事業の再編等



(6) 分野別の主要事業

市の将来像の実現に向け、7つの政策分野（まちづくりの方向性）に沿って、各施策を進めていきます。

<市の将来像>

しあわせ共感 安心のまち つるがしま



<重点戦略（まち・ひと・しごと創生総合戦略）>

子どもに
やさしい
まちづくり

いつまでも
健康でいられる
まちづくり

多様な働き方が
実現できる
まちづくり



<まちづくりの方向性（政策1～7）>



(新) : 令和3年度新規事業

(新*) : 令和2年度補正予算において新規事業として計上した事業

政策1 安心して暮らせるまち (福祉)

市民誰もが、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちをつくります。

1 生活困窮者等自立支援事業

予算額 58,958 千円

生活保護に至る前の段階にある生活困窮者及び生活保護受給者に対し、自立相談支援、就労支援、就労準備支援、学習支援、家計改善支援、アウトリーチ等による社会参加支援等を行い、困窮状態からの脱却と自立を図ります。

《福祉政策課》

2 生活保護費

予算額 1,212,860 千円

生活保護法に基づき、最低限度の生活を保障するとともに、自ら生活を支えることができるよう支援します。

《福祉政策課》

3 障害者自立支援給付等事業

予算額 1,187,880 千円

障害者総合支援法に基づく自立支援給付（介護給付、訓練等給付、計画相談支援給付、補装具費支給、自立支援医療）及び児童福祉法に基づく障害児通所給付、障害児相談支援給付を実施し、障害者等が自立した日常生活と社会生活を営むことができるよう支援します。

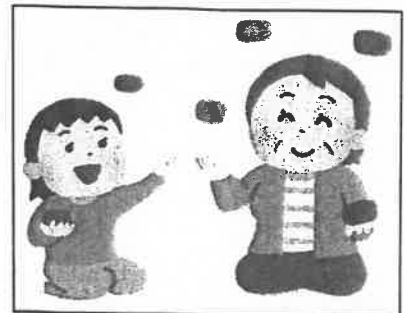
《障害者福祉課》

4 ファミリー・サポート・センター運営事業

予算額 2,736 千円

地域における育児の相互援助活動を実施し、地域での子育て支援をより充実させるため、ファミリー・サポート・センターの受付時間や利用時間の延長など、事業内容の拡充を図ります。

《こども支援課》



5 (新*) 学童保育室建設事業 (栄小学校区)

予算額 42,854 千円

栄小学校校舎1階の余裕教室を改修整備し、学童保育室として活用することにより、放課後の児童の健全な育成の推進と、学童保育室の運営規模の適正化を図ります。

《こども支援課》

6 (新*) 子どもの貧困対策活動支援事業

予算額 440 千円

子どもの貧困対策を行う事業者の情報を集約し、効果的に発信するとともに、支援者間の連携を推進するための「つるがしま子ども応援サイト」の運営について、サイトの保守管理に要する費用の一部を補助します。

《こども支援課》

7 (新) 多子世帯応援事業

予算額 5,470 千円

子どもの誕生を祝い、多子世帯の子育てを応援するため、第2子以降の子どもを出産された家庭に対して応援金を支給します。

《こども支援課》



政策2 豊かな人が育つまち (教育・文化)

地域が一体となって、未来を担う子どもたちを育み、生涯を通じた学習・文化・スポーツ活動を促進し、豊かな人が育つまちをつくります。

1 (新※) 情報教育環境活用支援事業

予算額 20,467 千円

情報教育環境を有効に活用するため、小・中学校及び教育委員会に、専門的知見を有する支援員を配置します。

①小・中学校へのICT支援員の配置

各学校を定期的に訪問し、ICT機器を活用した授業支援や、ICT授業で使用するハードウェア・ソフトウェアの操作指導等を行い、教員を支援します。

②教育委員会への情報教育環境運用支援員の配置

小・中学校のICT機器の維持管理や、障害時の第一次対応など、学校教育分野における情報関連業務の支援を行います。

《学校教育課》

2 教職員及び児童生徒健康管理事業

予算額 33,583 千円

教職員及び児童生徒の健康の保持増進を図るため、新型コロナウイルス感染症対策として必要なハンドソープ、消毒液等の衛生消耗品の購入や教職員及び児童生徒の健康診断等を実施します。

小学校費	20,523 千円
中学校費	13,060 千円

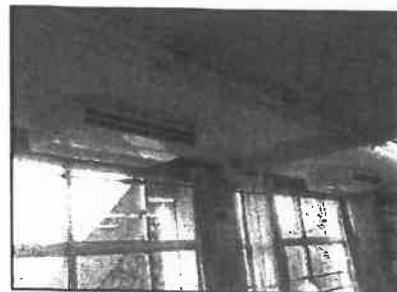
《学校教育課》

3 (新※) 小学校空調更新事業

予算額 4,905 千円

老朽化による不具合の多い長久保小学校の空調設備について、更新工事の設計を行い、学習環境の整備を図ります。

《教育総務課》



▲空調室内機設置状況

4 小学校体育館LED照明導入事業

児童の学習環境の向上を図るため、全小学校の体育館照明をLED化する工事を実施します。

《教育総務課》

予算額 65,820 千円



▲LED照明導入イメージ

5 小・中学校情報教育推進事業

次代を担う子どもに必須の能力である「情報活用能力」を育成します。

①児童・生徒一人ひとりに合わせた教育の実現

学習支援ソフトを活用した授業を推進し、一人ひとりの学びを深める教育を行います。

②小・中学校における情報教育環境の維持・管理

校内情報通信ネットワークの保守管理を通じて、一人一台の学習端末がいつでも使用できる環境を整えます。

《学校教育課》

予算額 65,849 千円

小学校費	40,333 千円
中学校費	25,516 千円

6 小・中学校教育支援体制整備事業

教員の働き方改革を推進し、学力向上や指導上の諸課題の解消を図るため、小・中学校にスクール・サポート・スタッフを配置し、教員が一層児童・生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備します。

《学校教育課》

予算額 18,919 千円

小学校費	11,647 千円
中学校費	7,272 千円

7 図書館運営事業

市民の多種多様な学習要求や課題解決に応える「知の情報拠点」として市民に有益な情報を提供し、市民の生涯にわたる学習と地域の活性化を支援します。

《生涯学習スポーツ課》

予算額 223,465 千円



▲中央図書館内の様子

政策3 いきいきと暮らせるまち (保健)

子どもから高齢者までのすべての市民が、健康でいきいきと暮らせるまちをつくります。

1 健康長寿推進事業

一般会計、国民健康保険特別会計及び介護保険特別会計の健康長寿推進事業で、高齢者の保健事業と介護予防・フレイル対策を一体的に推進し、健康寿命の延伸を図ります。

《健康長寿課》

予算額 26,238 千円

一般会計	4,463 千円
国民健康保険特別会計	860 千円
介護保険特別会計	20,915 千円

2 妊娠・出産・育児支援事業

市民が安心して妊娠、出産、育児ができるよう、母子の健康の保持及び増進を図ります。妊娠期には母子健康手帳を交付し、妊婦健康診査費用の助成を行います。出産後には、新規事業として子どもの聴覚障害の早期発見、早期療育が受けられるよう新生児聴覚検査費の助成を開始します。また、こんにちは赤ちゃん訪問（乳児家庭全戸訪問事業）や親子相談等の相談事業、両親学級をはじめとした健康教育を行い、市民が安心して子育てができるよう支援を行います。

《保健センター》

予算額 50,656 千円

3 乳幼児健康診査事業

母子保健法に基づき、生後4か月児から3歳児健康診査まで5種類の乳幼児健康診査を毎月実施し、母子の健康の保持及び増進を図ります。

乳幼児健康診査は、子どもの健康状態の確認だけでなく、子育てや家族の健康に関する相談等もできる貴重な機会となっています。

《保健センター》

予算額 8,649 千円

政策4 活力にあふれるまち (市民生活)

多様な人びとがつながり、誰もが活躍できる、市民参加による活力あふれるまちをつくります。

1 地域支え合い推進事業

地域住民が、NPO法人等の市民活動団体、企業等との連携・協力により、日常の暮らしの中で共に支え合い、助け合いながら、地域の課題を地域で解決する取組を支援します。

《地域活動推進課》

予算額 15,400 千円



▲わくわく子どもサロン (北)

2 災害対策事業

災害などに対する防災体制を整えるため、上位計画である埼玉県地域防災計画が改定されたことに伴い、その内容を踏まえ、鶴ヶ島市地域防災計画を改定します。また、避難所環境の改善及び充実を図るため、体育館の空調導入に伴う、調査・設計を行います。

《安心安全推進課》

予算額 13,465 千円



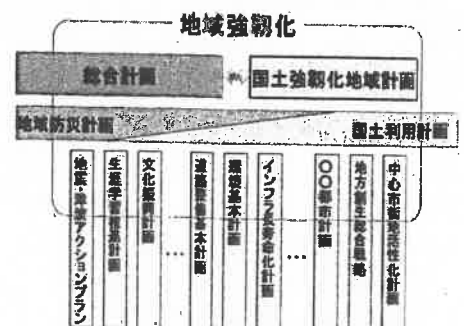
▲鶴ヶ島市地域防災計画

3 (新) 国土強靱化推進事業

国土強靱化基本法に基づき、大規模自然災害へ備えるため、公共施設の保全・更新や、地域における見守り活動の支援など、ハードとソフトの取組を幅広く位置づけた、強靱な都市づくりの方向性を示す計画を作成します。

《安心安全推進課》

予算額 5,049 千円



▲国土強靱化計画イメージ図

政策5 魅力とにぎわいのあるまち (産業・環境)

自然との調和をとりながら地域資源の活用・創出を図り、市に関わるすべての人が魅力とにぎわいを感じるまちをつくります。

1 農地維持保全事業

県補助金である多面的機能支援事業補助金を活用し、農業及び農村の有する多面的機能の維持及び発揮を図るために地域の共同活動、地域資源の適切な保全を推進している団体に補助金を交付し、農地及び農村の景観の維持保全活動を支援します。

《産業振興課》

予算額 748 千円



▲水路清掃の活動の様子

2 都市農業活性化推進事業

市内で生産された安全・安心、新鮮な農産物のブランド化を推進し、市内外の消費者へPRするとともに、交通の利便性を活かした観光農業の推進を図ることで、消費拡大を目指します。また、市内で新たに農業経営を始めようとする意欲ある新規就農者を育成・支援し、新たな農業の担い手を確保します。

《産業振興課》

予算額 3,590 千円



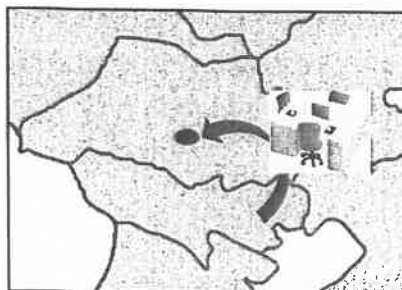
▲栽培技術研修会の様子

3 (新) 市内進出事業者等支援事業

市内空き店舗を活用して、新規出店する起業・創業者及び新型コロナウイルス対策などにより事業所等を他自治体から市内に移転する事業者に対して、店舗改修及び家賃の一部を補助することにより、市内空き店舗の有効活用や地域活性化を目指します。

《産業振興課》

予算額 4,045 千円



▲市内移転イメージ

政策6 快適で住みよいまち (都市整備)

生活の質を高める都市基盤の整備や維持管理を計画的に行うことにより、快適で住みよいまちをつくります。

1 (新) 世界測地系基準点整備事業

予算額 12,738 千円

都市計画及び都市施設等の基礎となる測量を精度よく効率的に実施するため、公共測量の際に必要な世界測地系の基準点を市内全域において計画的に整備します。

《都市計画課》

2 (新) 都市計画道路等見直し事業

予算額 7,427 千円

都市計画道路共栄鶴ヶ丘線の整備に向けて、道路幅員等の見直しに必要な調査等を実施するとともに、都市計画変更の準備を進めます。

《都市計画課》



▲ 共栄鶴ヶ丘線位置図

3 (新) 藤金土地区画整理事業事業化促進事業

予算額 317 千円

施行区域縮小後の藤金土地区画整理事業について、事業の立ち上げに当たっての合意形成等の支援業務を行うことにより、当該事業の事業化を目指します。

《都市計画課》



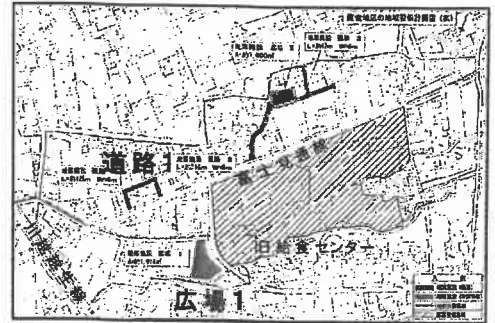
▲ 事業対象位置図

4 (新) 藤金地区地区計画住環境整備事業

藤金土地区画整理事業の施行区域から除外する地区について、地区計画に定めた地区施設を計画的に整備することにより、当該地区の住環境の充実を図ります。

《都市計画課》

予算額 7,152千円



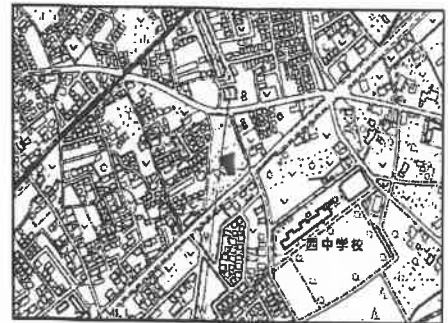
▲事業対象位置図

5 (新) 一本松地区公園整備事業

一本松地区の公園予定地に隣接する無接道地を取得し、将来公園として一体的な整備を行います。

《都市計画課》

予算額 8,784千円



▲事業対象位置図

6 (新) つるがしま未来の森づくり事業

埼玉県より引継ぎを受けた鶴ヶ島グリーンパークにおいて、樹木が少ない場所に植樹等を行い、多くの市民に親しまれる憩いの場を形成します。

《都市計画課》

予算額 4,910千円



▲鶴ヶ島グリーンパーク

政策7 経営的視点に立った市政運営（市政運営）

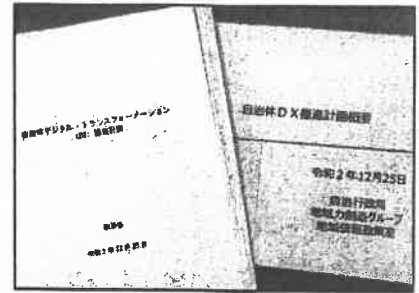
市の経営資源を最大限活用し、“顔”が見える市役所として市民満足度・職員満足度の向上を図り、市民サービスの最大化を目指します。

1 行政システム活用推進事業

従来のICT関連事業を本事業に統合し、外部人材の活用、国のデジタル化の動向に対応する全庁調整、各種システム活用及びネットワーク管理とセキュリティ対策を一体的に行うことで、ICT活用に向けた体制強化を図ります。

《情報推進課》

予算額 231,038 千円



▲国の自治体DX推進計画

2 (新) 公共施設等総合管理計画改訂事業

新たに作成している「鶴ヶ島市公共施設個別利用実施計画」等の内容を踏まえ、「鶴ヶ島市公共施設等総合管理計画（平成29年3月作成）」について、最新のデータや計画へ見直しを図るものです。

《資産管理課》

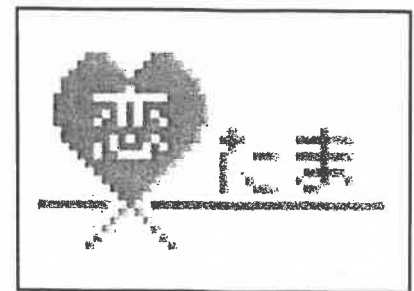
予算額 1,595 千円

3 広域連携サービス推進事業

市民の結婚支援のため、新しい生活様式への対応（オンライン）、広域的・総合的な支援が可能なSAITAMA出会いサポートセンター運営協議会に加入します。

《政策推進課》

予算額 473 千円



▲サポートセンターロゴ

4 (新) 収納事務電子処理化事業

口座振替の受付及び預貯金等の調査を電子化することにより、事務の効率化、納税者の利便性の向上を図り、市税等を安定的に確保します。

《収納課》

予算額 1,433 千円

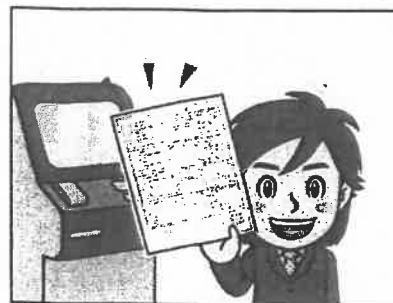
5 戸籍・住民基本台帳管理運営事業

マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストアなどに設置されている多機能端末機（マルチコピー機）で、住民票の写しや印鑑登録証明書などの取得が可能となり、窓口混雑緩和及び市民の利便性の向上を図ります。

利用時間 6時30分～23時

取扱店舗 セブン-イレブン、ファミリーマート、
ミニストップ、ローソンなどの多機能端末
機設置店舗

予算額 64,195千円



▲コンビニ交付イメージ図

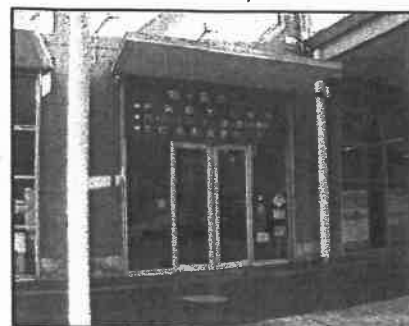
《市民課》

6 若葉駅前出張所運営事業

市民の利便性の向上を図るため、若葉駅前出張所での転入、転出、転居など住民異動の受付、個人番号カードの交付及び申請支援など行政機能を拡充します。

《若葉駅前出張所》

予算額 20,322千円



▲若葉駅前出張所の様子

7 手当・医療費助成業務等委託事業

行政サービスの維持・向上及び市の業務効率化を図るため、現在、業務を委託している手当・医療費助成業務等に、令和3年10月1日以降の次期契約から、保育所入所業務、自立支援医療給付に関する業務等を追加し、更に委託の効果の向上を図ります。

予算額 32,849千円

《こども支援課・障害者福祉課》

市制施行30周年記念事業

令和3年9月1日、本市は市制施行30周年を迎えます。この節目を迎えるに当たり、郷土意識を醸成するための事業等を実施します。

1 (新) タイムカプセル開封等記念事業

市制施行30周年を迎えるに当たり、市制施行当時に埋められたタイムカプセルを当時の関係者を招いて開封します。また、市政発展に貢献された方々に市制施行30周年特別表彰を実施します。

《総務人権推進課》

予算額 1,529 千円



▲タイムカプセル

2 (新) 市勢要覧発行事業

市制施行30周年を迎えるに当たり、市内外に向けて鶴ヶ島の魅力を発信するため、これまでの歩みをまとめた市勢要覧を発行します。

《秘書広報課》

予算額 537 千円

3 雨乞いのまち鶴ヶ島活性化事業

鶴ヶ島の地域資源である脚折雨乞を核とした住民主体のまちづくりや地域の活性化を目指すとともに、市制施行30周年を市民と共に祝いながら、郷土意識の醸成及び地域産業の振興を図ります。

《産業振興課》

予算額 1,000 千円



▲ミニ龍蛇パレード

4 (新) ふるさと応援大使連携事業

市制施行30周年を、ふるさと応援大使「鶴」と連携し、共に盛り上げます。イベントにおけるライブの開催などの協力を予定しています。

《産業振興課》

予算額 679 千円



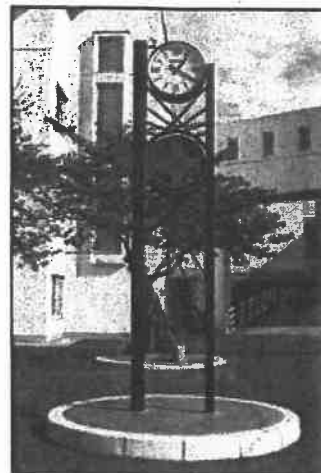
▲ふるさと応援大使委嘱式

5 (新) モニュメント時計塔設置事業

市制施行30周年を記念して、鶴ヶ島グリーンパーク内に記念プレートを付した時計塔を設置します。

《都市計画課》

予算額 3,500 千円



▲時計塔イメージ

6 (新) 未来の〇〇発掘事業

市制施行30周年を記念して、市内小・中学生等を対象に講習会等を実施することにより、幅広い見識を身につけるとともに、将来の自分を思い描き、夢に向かって考える機会とします。

《生涯学習スポーツ課》

予算額 215 千円



▲スポーツ教室イメージ

■その他（既存事業に含まれている取組）

- ・ 記念植樹
- ・ 作文コンクール
- ・ 市制施行30周年記念展示 等

(7) ふるさと納税充当事業

ふるさと納税制度による寄附金は、寄附によるまちづくり条例に基づき、寄附によるまちづくり基金に積立て、令和3年度当初予算において寄附者の意向を反映した事業に充当します。

【令和3年度当初予算への充当額は235,000千円】

《令和3年度主な充当事業》

継続 中学校英語技能検定取得推進事業 [学校教育課]

【1 未来を担う子どもたちを応援する事業】

○中学校英語技能検定取得推進事業

[充当額 1,000千円]

グローバル化に対応した英語教育を推進し、英語で自分の考えを伝えられる語学力を持つ生徒を育成するため、実用英語技能検定の検定料を助成します。助成を行うことで、生徒の英語学習への意欲向上を図ります。



▲一次試験対策講座の様子

※令和2年度実施結果：中学3年生 英検3級以上取得率 44.8%

継続 市民スポーツ行事開催事業 [生涯学習スポーツ課]

【2 地域で支え合う健康・福祉のまちづくりのための事業】

○市民スポーツ行事開催事業

[充当額 2,350千円]

市民体育祭、陸上競技記録会、秋のスポーツフェスティバル及び市民綱引き大会を開催し、誰でもスポーツに取り組める機会の提供と競技スポーツを推進します。



▲市民体育祭

拡充 公園管理事業 [都市計画課]

【3 身近な緑の保全と地球温暖化防止のための事業】

○公園管理事業 [充当額 14,000 千円]

埼玉県より引継ぎを受けた鶴ヶ島グリーンパークを含めた樹林地の緑を適正に維持管理します。



▲鶴ヶ島グリーンパーク

継続 文化財保護保存事業 [生涯学習スポーツ課]

【4 文化・芸術を振興するための事業】

○文化財保護保存事業 [充当額 240 千円]

高倉獅子舞保存会、脚折雨乞行事保存会に補助金を交付し、伝統行事の実施と、次世代への継承を支援します。



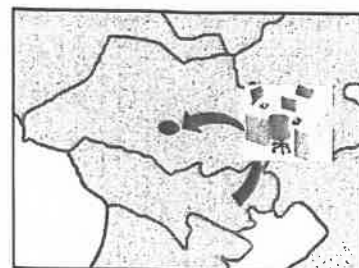
▲高倉獅子舞

新規 市内進出事業者等支援事業 [産業振興課]

【5 活かに満ちたまちづくりのための事業】

○市内進出事業者等支援事業 [充当額 2,000 千円]

市内空き店舗を活用して、新規出店する起業・創業者及び新型コロナウイルス対策などにより事業所等を他自治体から市内に移転する事業者に対して、店舗改修及び家賃の一部を補助することにより、市内空き店舗の有効活用や地域活性化を目指します。



▲市内移転イメージ

《令和3年度充当事業一覧（一部抜粋）》

- 1 未来を担う子どもたちを応援する事業 **充当総額 122,000 千円**
 - 民間保育所運営支援事業 [こども支援課]
 - 認定こども園等運営支援事業 [こども支援課]
 - 地域型保育事業 [こども支援課]
 - 特別支援教育推進事業 [教育センター]
 - 小学校情報教育推進事業 [学校教育課]
 - 中学校情報教育推進事業 [学校教育課] 等

- 2 地域で支え合う健康・福祉のまちづくりのための事業 **充当総額 20,000 千円**
 - 市民協働推進事業 [地域活動推進課]
 - 地域支え合い推進事業 [地域活動推進課]
 - つるがしま中央交流センター運営支援事業 [地域活動推進課]
 - 老人福祉センター運営事業 [健康長寿課]
 - 市民スポーツ行事開催事業 [生涯学習スポーツ課] (再掲)

- 3 身近な緑の保全と地球温暖化防止のための事業 **充当総額 33,000 千円**
 - 道水路維持修繕事業 [道路建設課]
 - 公園管理事業 [都市計画課] (再掲)
 - 小学校体育館LED照明導入事業 [教育総務課]

- 4 文化・芸術を振興するための事業 **充当総額 25,000 千円**
 - 図書館運営事業 [生涯学習スポーツ課]
 - 文化財保護保存事業 [生涯学習スポーツ課] (再掲)

- 5 活力に満ちたまちづくりのための事業 **充当総額 31,000 千円**
 - コミュニティ活動推進事業 [地域活動推進課]
 - シルバー人材センター活動支援事業 [健康長寿課]
 - 商工団体運営支援事業 [産業振興課]
 - 産業活力振興事業 [産業振興課]
 - 市内進出事業者等支援事業 [産業振興課] (再掲)

■充当状況の報告について

寄附金の充当状況は、寄附によるまちづくり条例に基づき、年度終了後3か月以内に「鶴ヶ島市寄附によるまちづくり基金等運用状況報告書」において報告します。

(8) 新型コロナウイルス感染症への対応経費

各事業の事業費のうち、新型コロナウイルス感染症に対応するための経費です。

総額：192,756千円

■ 感染症予防に関する経費（20事業）	33,399千円
■ 生活困窮者支援や経済対策に関する経費（3事業）	55,463千円
■ 新しい生活様式に関する経費（9事業）	99,084千円
■ その他（5事業）	4,810千円

《感染症予防に関する主な経費》

- 1 小・中学校教育支援体制整備事業 10,578千円
感染症対策に係るスクール・サポート・スタッフの配置日数等の増加に係る経費
《学校教育課》

《生活困窮者支援や経済対策に関する経費》

- 1 生活困窮者等自立支援事業 8,953千円
離職等による困窮者の自立支援のための住居確保給付金
《福祉政策課》
- 2 子どもの貧困対策活動支援事業 440千円
つるがしま子ども応援サイトの運営支援に係る経費
《こども支援課》
- 3 新型コロナウイルス感染症対策緊急特別融資事業 46,070千円
令和2年度緊急特別融資に係る預託金、利子補給金及び損失補償金
《産業振興課》

《新しい生活様式に関する主な経費》

- 1 収納事務電子処理化事業 1,433千円
ペイジー口座振替受付サービス等の導入に係る経費
《収納課》
- 2 戸籍・住民基本台帳管理運営事業 6,664千円
住民票の写し等のコンビニ交付に係る経費
《市民課》
- 3 G I G Aスクール構想の実現に資する事業 86,316千円
 - ・ 情報教育環境活用支援事業 20,467千円
I C T支援員及び情報教育環境運用支援員の配置に係る経費
 - ・ 小・中学校情報教育推進事業 65,849千円
1人1台端末環境の維持・管理等に係る経費
《学校教育課》
- 4 図書館運営事業 1,000千円
感染症対策として実施する電子図書館に係る経費
《生涯学習スポーツ課》

このページは白紙のページです。